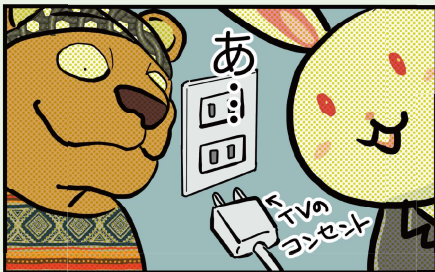


宅建協会 流山地区旅行

11月5日・6日に、所属する宅建協会東葛支部流山地区の旅行に行っていました。皆様ご存じかとは思いますが、不動産業者の仕事は、売買にしる賃貸にしる、よほどの大手でない限り、一社で完結することはほとんどありません。土地をお預かりして売り手側に立つ場合は買い手を紹介してくださる同業者の方、物件探しを依頼されて借り手側に立つ場合は貸主側の同業者の方、というように、立場が頻繁に入れ替わりながら他社様と協力して仕事を進めることがほとんどです。そのため、不動産業者同士の良好な関係がなければ、円滑に仕事を進めることが難しい業種ともいえます。前置きが長くなりましたが、懇親といえは旅行です！流山地区は特に先輩方の仲が良かったため、毎回旅行は大変盛り上がります。今年は総勢19名で、一泊二日の日程で伊香保温泉に行っていました。団体旅行といえば、おいしい食事と温泉が定番です。まずは昼食に湯葉御膳をいただきました。女性陣からは「ヘルシー！」「おいしい！」という声が飛び交い、大いに盛り上がっていました。一方で、朝のバスに乗った直後からお酒を召し上がっていた男性陣の一人が、真っ青な顔で座り込んでおり、周りの皆さんが味噌汁を差し出していました。なんとも優しい光景でした。その後、群馬県桐生市にある「大光山宝徳寺」を参詣しました。こちらは、磨き上げられた漆塗りの床に映り込む「床紅葉」がとても有名だそうです。ちょうど紅葉が始まった時期で、湖面のように輝く床に映える美しい紅葉を鑑賞することができました。ベストポジションで床紅葉を觀賞しようとする、ご本尊



に完全にお尻を向ける格好になるのが少し面白かったです。また、石庭もあり、大変見応えがありました。宿泊先は「ホテル天坊」さんでした。ホテル到着と同時に雨が降り出したため、有名な伊香保の石段見学は断念し、宿の目の前にあった「竹久夢二記念館」を訪れました。館内には原画資料が多く展示されているのはもちろん、夢二デザインの浴衣や半襟、鼻緒なども展示されており、復刻版も購入できました。美人画のイメージが強い夢二ですが、展示を通じて「彼は商業デザイナーでもあったのだな」という新たな発見があり、大変楽しい時間を過ごしました。大正ロマンが好きな方にはおすすめの場所です。宿での夕食は、上州牛や舞茸など、地元の名物がふんだんに盛り込まれており、とても美味でした。温泉は源泉かけ流し！広々とした湯船が複数あり、露天風呂も充実していて、大いに楽しむことができました。翌日は、ニュース映像でも印象的だったハツ場ダムを見学しました。計画から68年を経て、令和2年に完成したとのことで、その威容は圧巻でした。ハツ場ダムは谷筋にあった温泉街を湖底に沈めて建設されていますが、周囲には素晴らしい景勝地が広がっており、賛否両論があったのも理解できます。それにしても、ダムという建築物が持つ「迫力」はすごいものですね。ダムマニアの方が多く理由が分かる、独特の魅力がありました。今年も「大人の修学旅行」を存分に楽しむことができました♪

